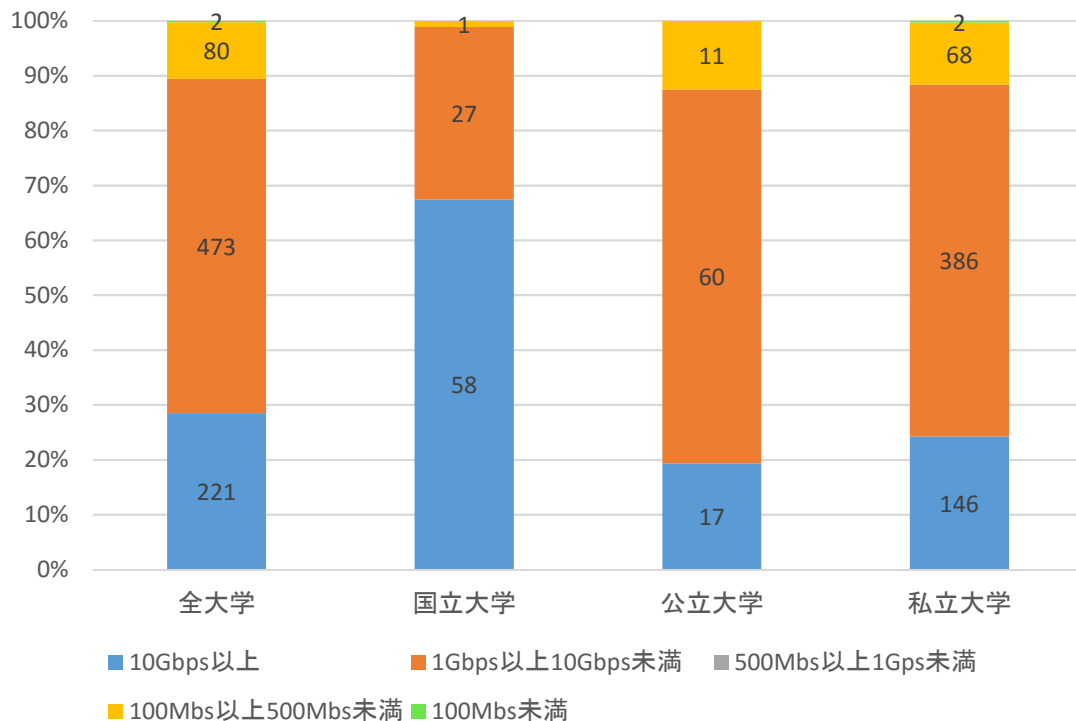


学内ネットワークの整備状況(学内LAN)

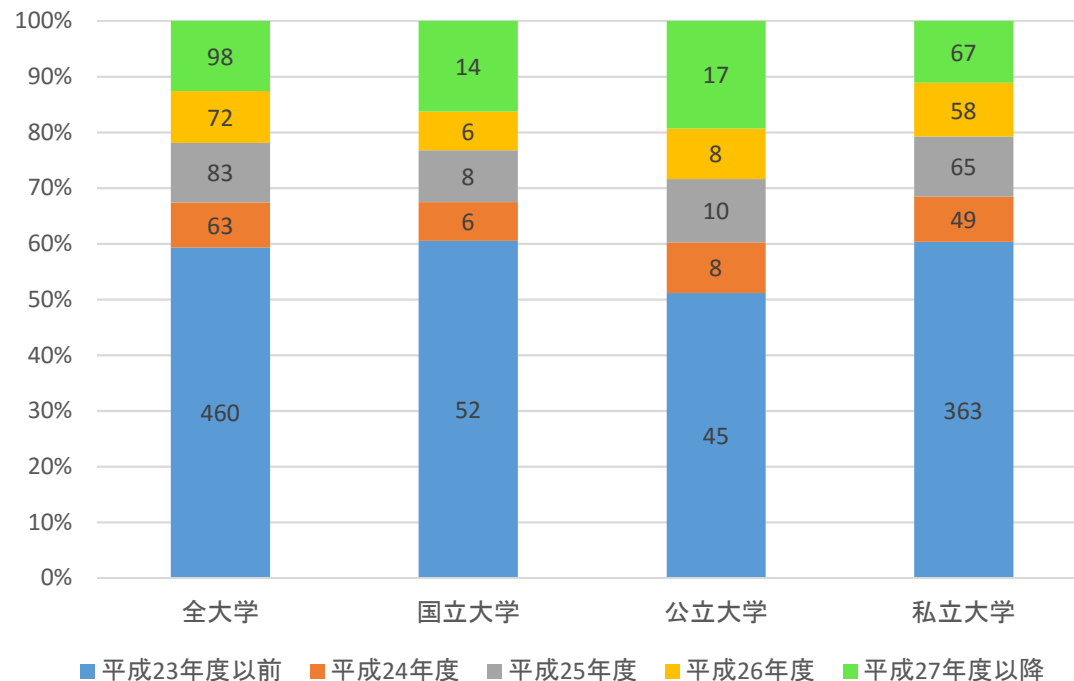
- 学内LANを有する776大学のうち、通信速度1Gbps以上の回線を整備している大学は694大学(89.5%)であり、そのうち10Gbps以上とする大学は221大学(28.5%)となっている。
- 通信速度10Gbps以上の回線を整備している大学は、国立大学の67.4%(58/86大学)、公立大学の19.3%(17/88大学)、私立大学の24.3%(146/602大学)に留まっている。
- 5年以上設備更新を実施できていない大学が全体の約6割(460/776大学)を占めている。

【いずれも平成28年5月1日現在】

○学内LANの整備状況



○学内LANの整備年度

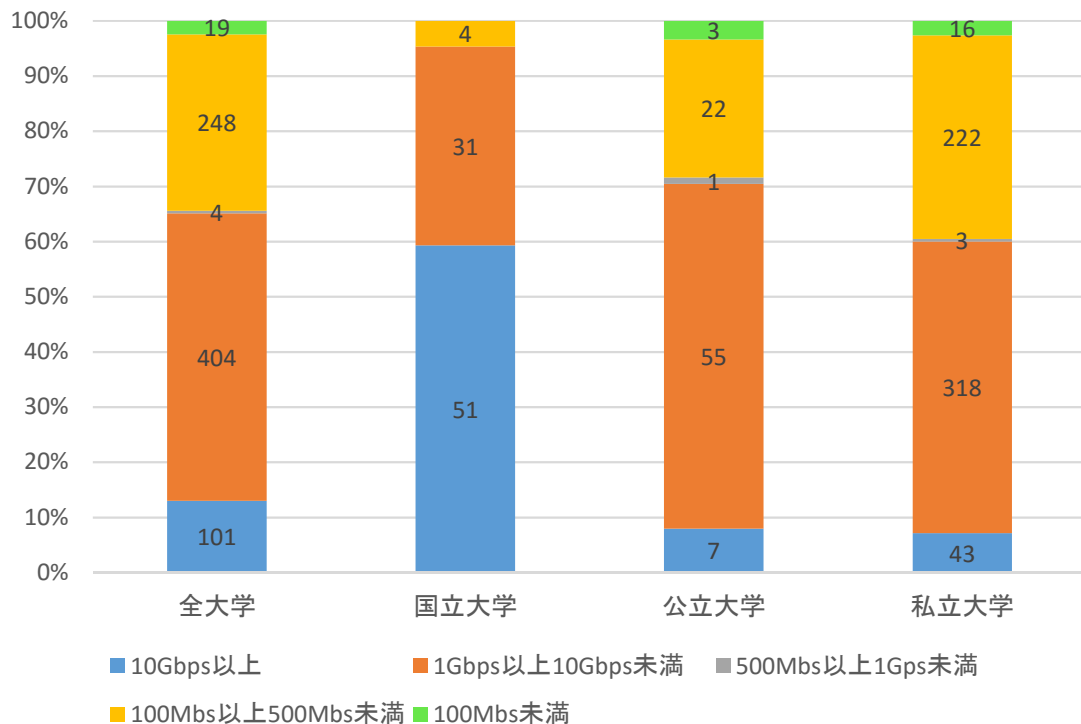


学内ネットワークの整備状況(対外接続)

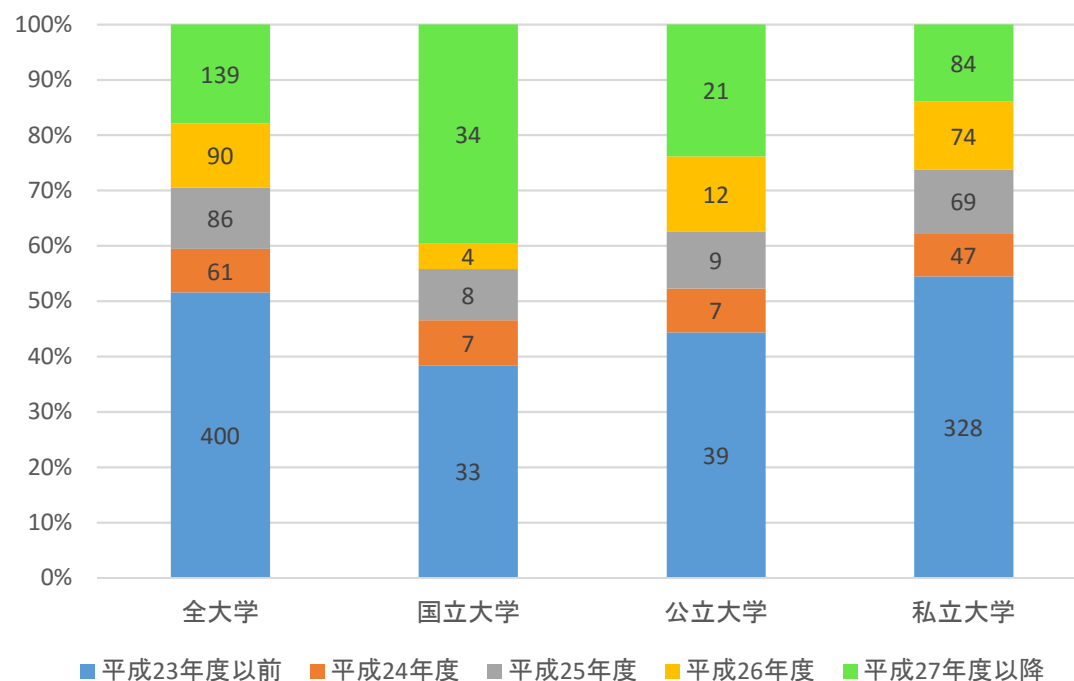
- 学外ネットワークとの接続を行っている776大学のうち、通信速度1Gbps以上の回線を整備している大学は505大学(65.1%)であり、そのうち10Gbps以上とする大学は101大学(13.0%)となっている。
- 通信速度10Gbps以上の回線を整備している大学は、国立大学の59.3%(51/86大学)、公立大学の8.0%(7/88大学)、私立大学の7.2%(43/602大学)に留まっている。
- 5年以上設備更新を実施できていない大学が全体の半分以上(400/776大学)を占めている。

【いずれも平成28年5月1日現在】

○対外接続の整備状況



○対外接続の整備状況



出典:平成28年度学術情報基盤実態調査(文部科学省)